



奈留高校 学校便り

令和4年

鍛錬坂

6月24日発行

第191号

奈留高校 E島 E明日 E仲間



校長室から 校長 釘島正智

6月の最大のトピックと言えば、やはり長崎県高等学校総合体育大会です。試合結果については別欄にあるとおりですが、会場では、大逆転の末にあげた1勝、格上の選手に立ち向かい必死にもぎ取ったポイント、善戦むなしく力尽きた涙の敗戦など、結果の数字だけでは分からない数々のドラマが繰り広げられました。運良く昨年度と今年度の両方の試合を見ることができた選手は皆、技術の正確性、戦術、パワーなどの面で格段に進歩しており、1年間の活動の成果にも感動しました。今回は島に残った生徒と希望する保護者の方が学校でライブ配信を観ることができるようにしました。声は届かずとも応援の気持ちは選手達に届いたのではないのでしょうか。3年生は引退となりましたが、これから新チームの成長に期待したいところです。



校訓
 知性 自主
 積極 自律
 錬実 実践

6月のもう一つの大きなイベントは、小中高一貫教育の三人行事のひとつであり、今年で14回目を迎えた「奈留小中高かるた・百人一首大会」です。高校生は、直前には格技場で練習するなど勝利を目指して準備を進めてきました。百人一首の方では、高校生の団体連覇が期待されましたが、惜しくも準優勝。素晴らしい力を見せてくれた中学生チームに拍手を送りたいと思います。ただ、個人戦は「ベスト3を高校生が独占!」(←団体連覇を阻まれたのでこちらを強調)。一位の生徒は二位の弟を振り切り、お姉さんの貫禄を示すことができました。三位の生徒は、小中学校時代にこの大会を経験していない離島留学の1年生で、これも立派です。奈留高校は平成17、18年に県の百人一首大会で準優勝しているようです(部活動ではなく、有志選抜チームでしょうか)。奈留島の小中高から再びそのような活躍をする人たちが出てくるとよいですね。

行事予定

7月 July

1日(金) 第1回考査(～5日)	15日(金) 球技大会
4日(月) オープンスクール 相談週間(～8日)	20日(水) 進学相談会(福江文化会館) 政治的教養教育
5日(火) 高大連携	21日(木) 夏季授業日(～29日)
8日(金) 長崎県立大学出前授業 漢検	三者面談(～29日)
11日(月) NAPER週間(～15日) 租税教室	26日(火) インターンシップ(～28日)
	29日(金) 終業式
	30日(土) 離島留学体験入学



離島留学の近況

6/9(木)の19時から本校図書館で「ホストファミリー連絡協議会」を実施しました。しまなび舎を含むホストファミリー(以下HF)の皆さまと支所、学校とで情報共有や意見交換をする会です。もし新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合はどうするかという話題では、ご自身の心配もあると思うのですが、当該生徒のこと、他の生徒への感染防止のことなども親身に考えてくださっていて、本当にありがたいと感じましたし、まだまだ感染対策については気を緩めるわけにはいかないと思いました。学校としては、HFの方々のご厚意に甘えすぎることなく、しかし必要な連携はとりながら、生徒の健やかな成長をサポートしたいと考えています。(校長)

定期演奏会のお知らせ

7月23日(土)13時30分より、開発総合センターにて第20回奈留中高合同定期演奏会を実施いたします(開場:13時00分)。今年度は、1年生が4名入部し、生徒数合計7名で活動をしています。2・3年生のソロ演奏や、1年生の管楽器デビュー、最近話題の名曲の演奏など、見ごたえのある内容となっております。皆様のご来場をお待ちしております。

♪ 定期演奏会テーマ「サザンカ～All you have to do is enjoy～」♪

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場者数が100人を超えた場合は入場制限をさせていただきます。予めご了承ください。

〒853-2201 五島市奈留町浦1246-2 ☎ 0959-64-2210 FAX 0959-64-3087

奈留高校ホームページアドレス <http://www2.news.ed.jp/section/naru-h/>

ホームページはこちらのQRコードからもご覧いただけます⇒



高総体結果報告

<男子総合運動部>

団体戦 1回戦 2-3 負 (対 大村)

個人戦ダブルス

ベスト16 夏井・窄中

2回戦進出 小池・原塚、白浜・大西

個人戦シングルス

2回戦進出 白浜、小池



<女子バドミントン部>

団体戦 1回戦 2-3 負 (佐世保東翔)

個人戦ダブルス

3回戦進出 葛島・夏井ペア

個人戦シングルス

3回戦進出 葛島



小中高合同かるた・百人一首大会

6月15日(水)に小中学校の体育館・武道場で小中校合同かるた・百人一首大会が行われました。高校生は2~3人でチームを作り、協力しながら札を覚え、競技に臨みました。上の句が詠まれた段階で札を取る場面も多く見られ、白熱した試合が繰り広げられました。



結果は団体戦で準優勝と第3位、個人戦では第3位までを高校生が独占し、小中学生の今後の目標となるような結果を残すことができました。



【団体の部】

準優勝 笑顔キラリンキラチーム(夏井き・葛島)

第3位 益田特攻隊チーム(夏井海・窄中・原塚)

【個人の部】

優勝 夏井きらら

準優勝 夏井海聖 第3位 四辻瑠那

《3年生からのメッセージ》

大西 泰誠

3年間、充実した練習をしたと思います。最後の試合で、ダブルス・シングルスともに自分のプレーが出来てよかったです。楽しく終わったのも3年間、保護者と先生方の力があってからです。最後まで応援していただき本当にありがとうございました。

葛島 野乃香

高総体やそれまで部活動で支えてくださった方、応援して下さった方、全ての方に感謝しています。この経験は自分にとって貴重なものになりました。これから、その経験を勉強や学校生活に活かしていきます。

小池 隼

3年間ありがとうございました。
ホストファミリーの方、先生方、地域の方、部員の皆、様々な方の支えの中で充実した部活動生活を送ることができました。

夏井 きらら

3年間、部活をしてきた3年生になってとても一生懸命に励みました。私は、自分から逃げたとは思いません。自分なりの精一杯をこの高総体で出しました。結果は負けてですが、今までの自分には勝利したと思っています。最後の高総体を良いものに出来ました。今まで私を支えてくださった家族、先生、後輩のみなさん、本当にありがとうございました。

白浜 黎穂

3年間、部活動お疲れさまでした。
高総体を終えて、まずは今まで指導して下さった先生方、支えてくれた保護者や後輩の皆さん、ありがとうございました。次は、就職活動に向けて頑張ります。

野田 怜那

多くの方々に支えられたおかげで、これまで部活動を続けることができました。ありがとうございました。高総体では緊張しましたが、声を出して悔いのない試合にすることができました。部活動でできた思い出を胸に、今度は受験に向けて頑張っていきます。

☆ペンリレー☆ 瓦田先生



奈留高校に赴任して2か月が過ぎ、徐々に奈留島の生活にも慣れてきたように感じている。時間があるときはジョギングをしながら島の中を回っているが、何度見ても海のキレイさに感動し、岸壁に座り、海を眺めながらボーっとしていると頭の中がスッキリとして良い気分転換になっている。ここ最近の私の一番の関心事は「奈留実践」という取り組みだ。「総合的な探究」の時間を使い、ふるさと教育を軸に地域の課題を考え、新たな取り組みを高校生が創造する課題解決型学習で、すべての県立高校が同じようなことをやっているが、奈留高校にしかできない奈留島オリジナルの研究ができないかと考えている。

「小さな島」を一番のメリットにするために、奈留実践の名前のとおり、「奈留」で「実践」する活動にしていきたい。奈留の歴史を知る、奈留で働く方々の話を聞く、職場を訪問する、地域の活動に参加する。などなど…。奈留島のあらゆるところに生徒とともに訪問し、生徒や職員が地域の方と結びつき、生徒が地域の方に気軽に相談できる環境を作りたいと考えている。課題解決型学習と難しそうな言葉を使っても、結局は人と人が繋がることでしか問題は発見できないし、解決策も生まれてはこない。高校生が机上の空論で研究するのではなく、しっかりと地域に溶け込んで地域の目線で研究できる環境を整えていきたい。